



# 会員の声

## 「富山の名水を守る会」参加 岡田 荘司

30年、住み慣れた富士山の麓である静岡県三島市から7月に転居し、富山市民となりました。三島の自宅近くには名水百選に選ばれる観光地としても名高い「柿田川湧水」があり、富士山からの水の恵を実感していたものです。

私が初めて富山を訪れたのは40年前。未だ富山空港、北陸新幹線もなく東京・静岡からはすごく遠いところだなという記憶が残っていますが、そんな富山を終の棲家として転居したものの、友人・知人は少なくこのままではいけないと思いました。先ずは社会交流・富山を知ることが大切と「富山の名水を守る会」に入会。初めて8月10日「高岡市・小矢部市方面」の探訪に参加させて頂き、なんと、富山には名水が至るところにあり、地域に根付き住民に守られている事態を知り驚いたものです。

名水の会に参加するまでは「名水」とは水が「きれい」、「美味しい」、「大勢の人が水汲みにくる」、「観光地」というイメージを抱いていましたが、参加により「名水」とは良好な水質と水量を保ち続けて、古くからその土地の財産となってきた湧水・地下水・河川などだと知りました。また、新たな名水に出合えるのかと思うと次回の参加が楽しみです。

## 名水探訪で富山を再発見

牧野 宇子

富山県の各所を巡って、富山にはこんなにも名水があることを知りました。そもそも普段なら絶対に行かないであろう場所を初めて訪れ、その地の様子や人々の営みに触れて、毎回意義のある名水巡りでした。名水を飲んで味の違いも少しずつ分かってきたように感じ、うれしかったです。また、貴重な円筒分水槽の見学をしたり名水の由来や特徴などを教えてもらったりして、名水探訪も奥が深いと思いました。さらに毎回楽しみだったのは、昼食です。それぞれの地域ならではのおいしい昼食を堪能し、お腹も満足しました。お土産を買う時間をとってもらったのもうれしい配慮でした。お世話をしていた方々には、本当に感謝しかありません。

今回の名水探訪で、自分の視野が少し広がったような気がします。おいしい水が各所にある富山を、ますます好きになりました。

## 名水探訪

橋場 正子

水がキラキラ湧き出ている入善町に住んでいます。「名水探訪」と聞くと縁がありそうで、講座を受講して今年で二年目になります。富山の名水……穴谷、黒部川湧水群、いたち川のイメージが湧きますが、それ以外にも富山にはたくさん名水があります。名前は聞いて知っていても、実際にどこにあるのか有名な場所以外は出向く方は少ないと思います。ですが、この講座は、そんな未知の名水を探訪するから驚きです。名水を実際に飲んで、pH、硬度、水温などの数値を確認します。飲み比べると微妙に違い「まるやか」「軟らかい」「すっきりしている」等みんなで言いながら、楽しんで美味しく飲んでいます。なんだか、名水ソムリエになった気分になれます。今度は、どこの名水に連れて行ってもらえるのか、自称「迷水ソムリエ」の私は毎回楽しみにしています。県民カレッジ自遊塾の開設当初から人気のロングラン講座であることにも納得です。



8月24日 立山方面名水探訪



9月7日 昼食場所「田園」前にて